



最近のTBP,地電位(GP) の異常データ

於：国際地震予知研究会

データ検討会

平成18年3月25日

植物生体電位観測

斉藤好晴

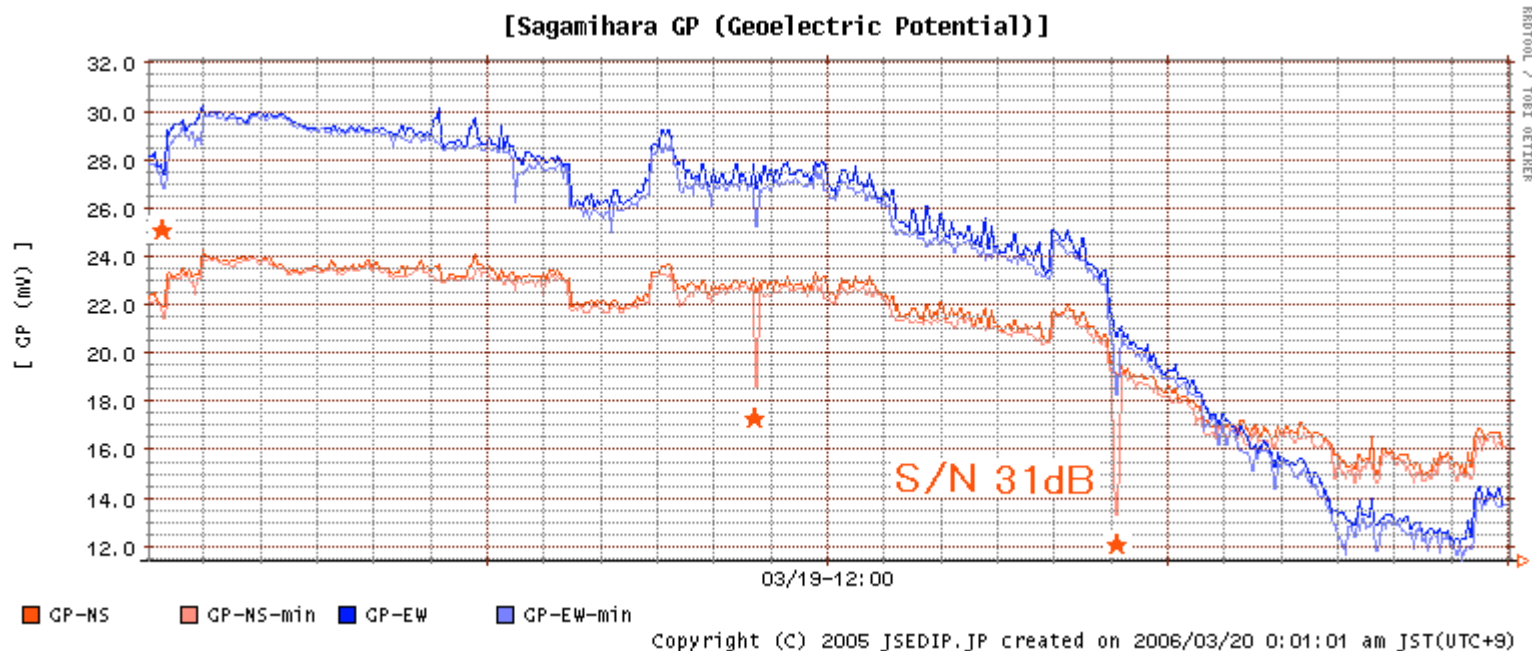


目次

- 1 . 現在強化観測中の異常
- 2 . 最近の異常の検証
- 3 . 新たな経験則
- 4 . 観測システムの開発状況

1. 現在強化観測中の異常-1

■ P06-08

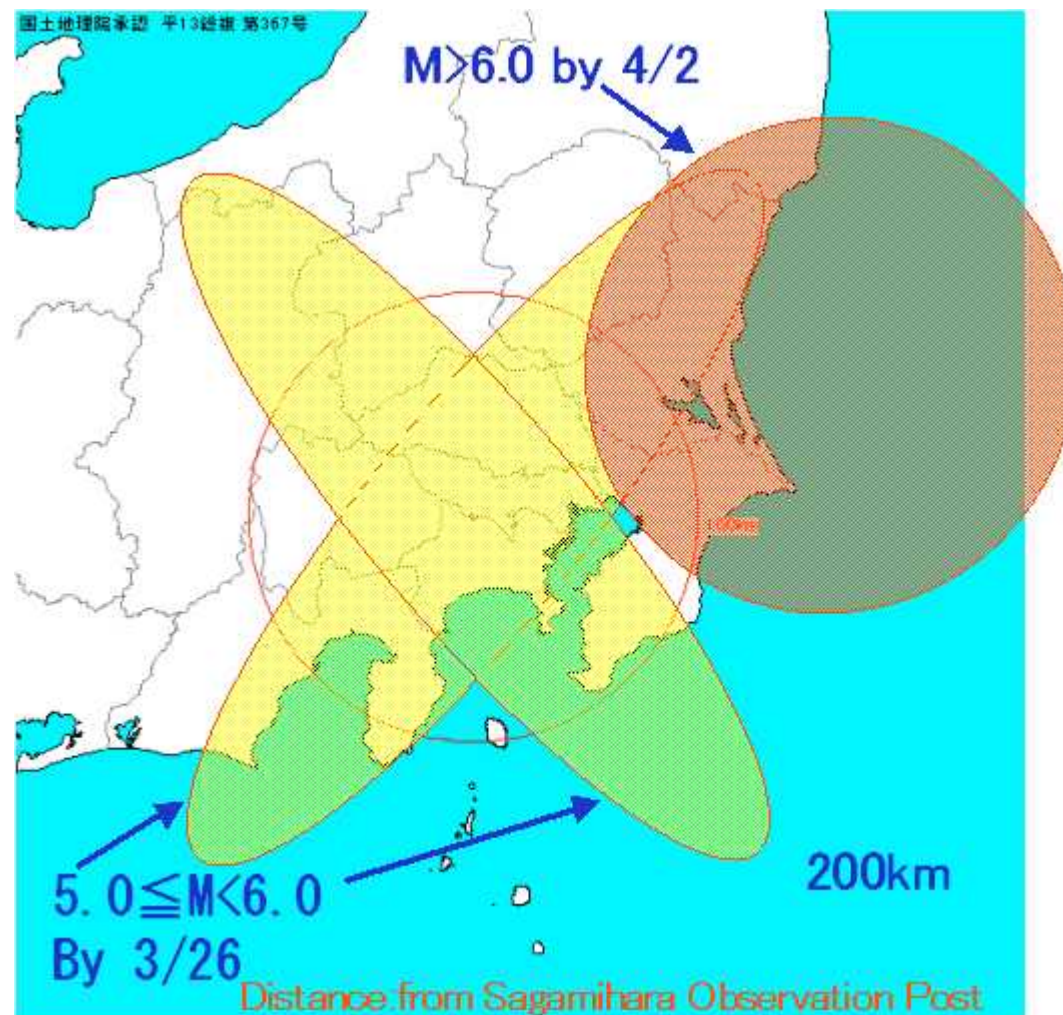


3/19相模原観測点の地電位でS/N 31dBの異常を観測

1. 現在強化観測中の異常-2

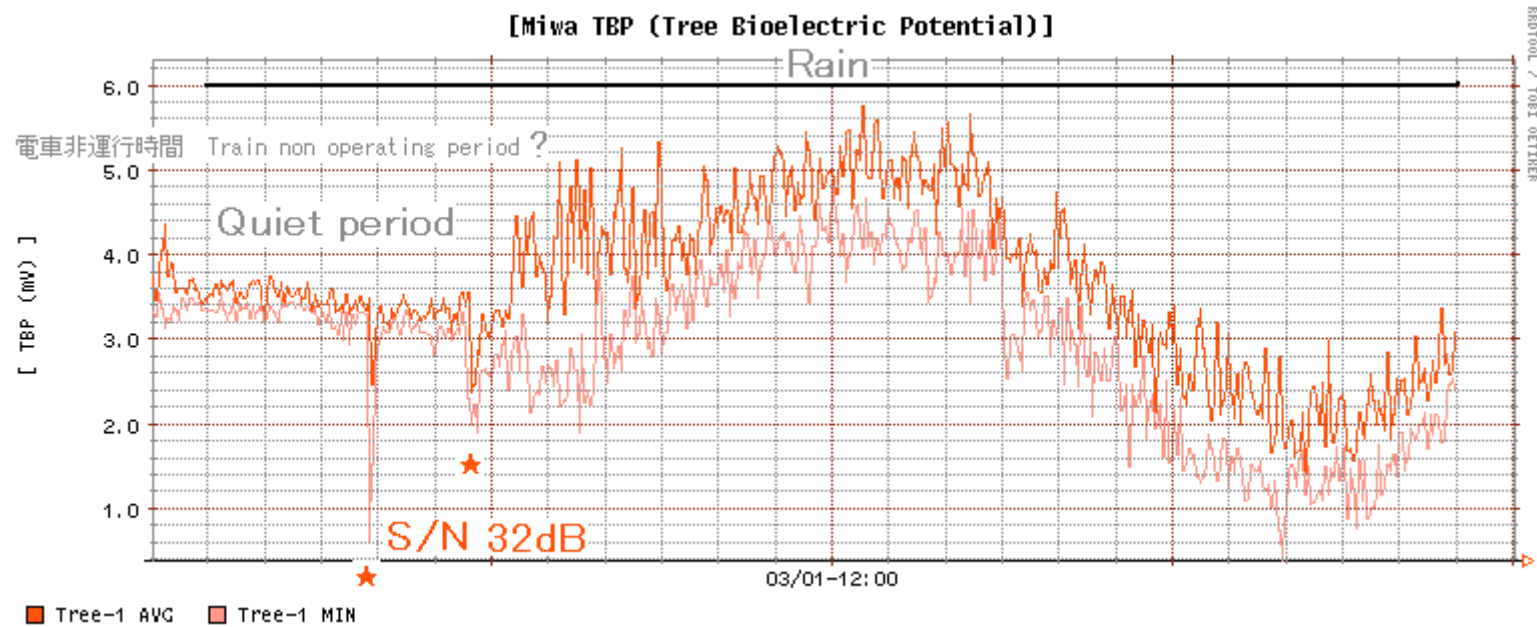
■ P06-08

S/N比から近地なら1週間以内の中規模地震、遠地なら2週間以内の大規模地震の前兆の可能性あり



2. 最近の異常の検証-1

■ P06-06



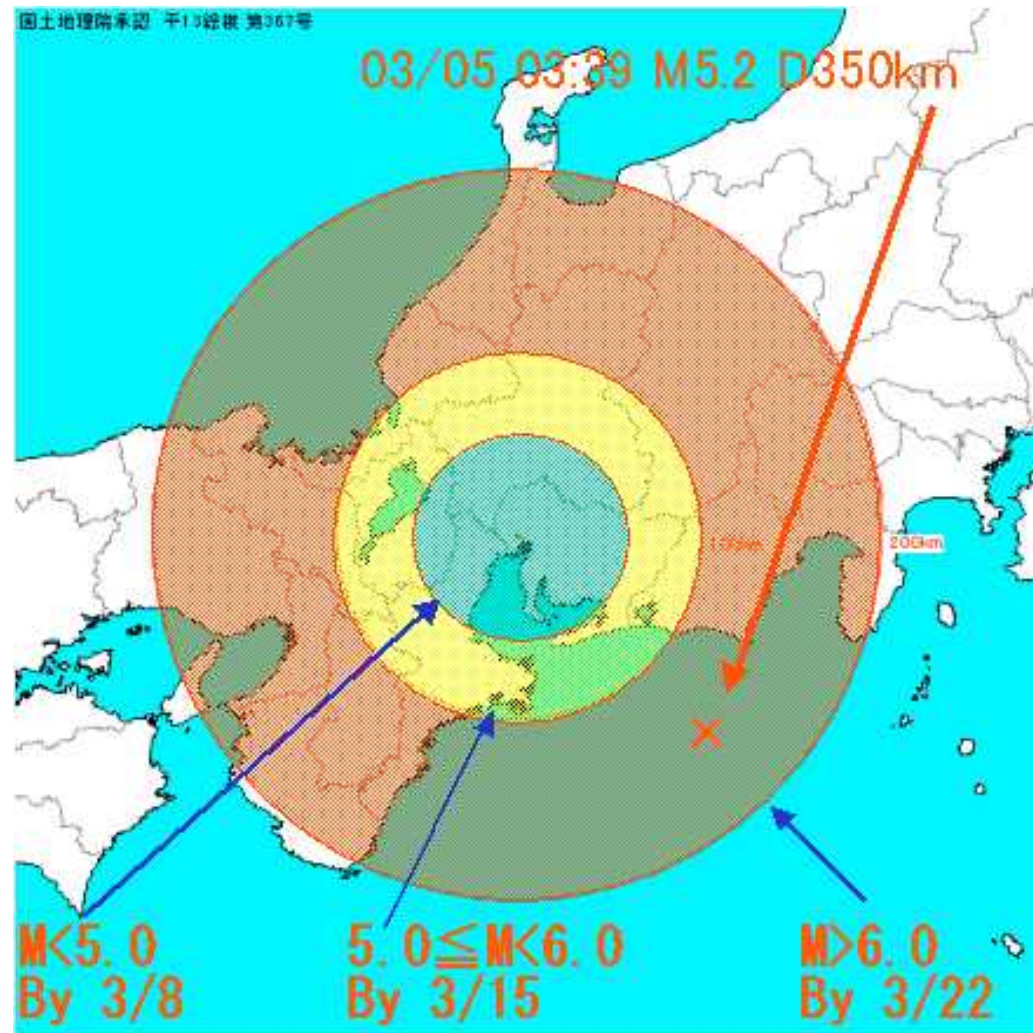
Copyright (C) 2006 JSEDIP.JP created on 2006/03/2 0:01:01 am JST(UTC+9)

1. 3/1美和観測点で図に示す異常を観測した

■ P06-06

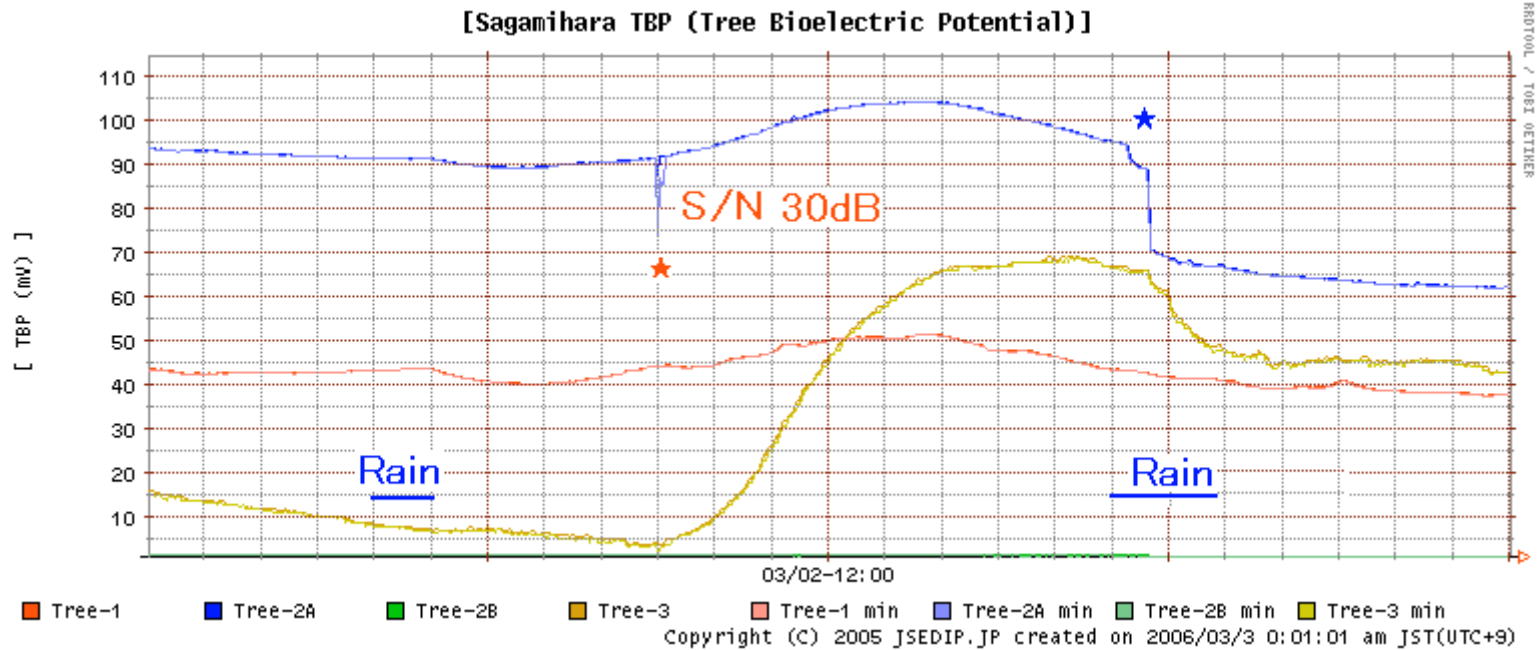
2. 図に示す領域で3/8までに起こる小規模、3/15までに起こる中規模、または3/22までに起こる大規模地震の前兆であると考えた

3. 結果3/5 M5.2



2. 最近の異常の検証-2

■ P06-07

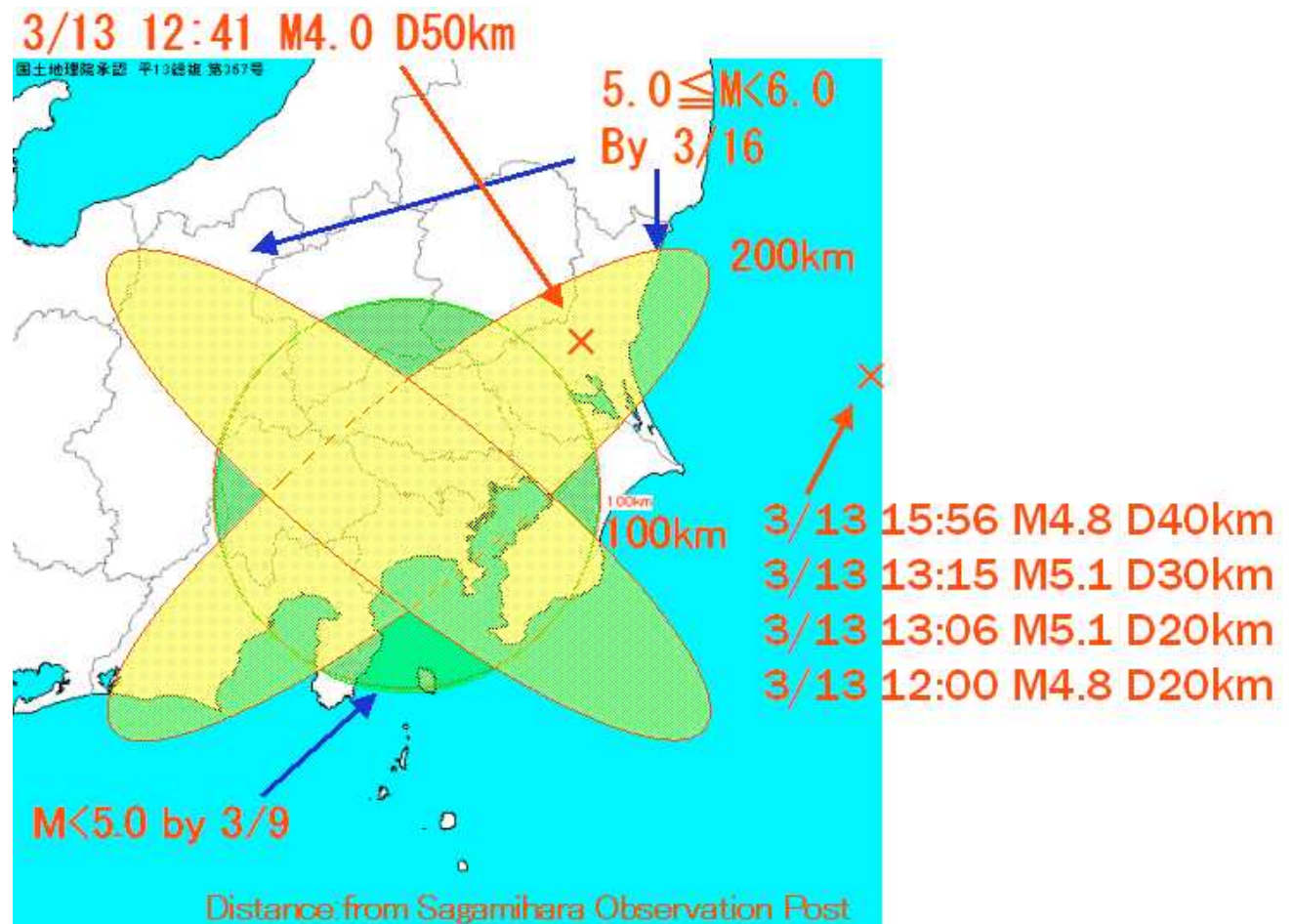


1. 3/2相模原観測点で図に示すS/N 30dBの異常を観測した

■ P06-07

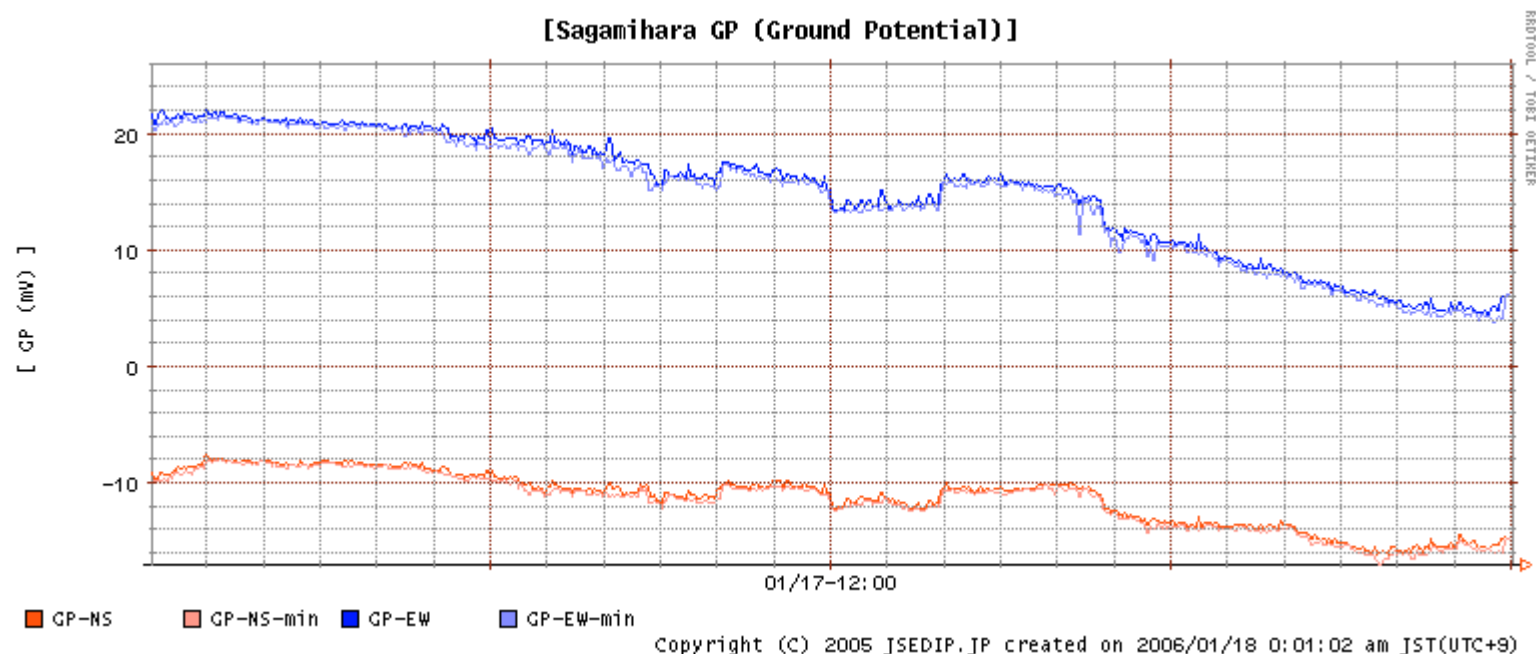
2. 放電時間の短さから小規模、小規模なら近地、近地なら1週間以内、従って図-2に示す領域で3/9までに起こるM5未満の地震の前兆であると考えた

3. 結果を右図に示す



3. 新たな経験則 - 1

■ 矩形状波



- ・電通大早川教授によるとVAN法で言うSESに似ている
- ・Dailyに現れる事が多い、特に昼休み中
- ・工場などの電力使用量急変による磁気変化を捉えているのでは？

3. 新たな経験則 - 2

■ 先行期間

P: 予測番号	観測点	初現日	発生地震			
			日時	場所	M	先行日数
P05-35	相模原	7月31日	8月24日	宮城県沖	6.3	24
P05-37	相模原	10月1日	10月16日	茨城県南部	5.1	15
P05-37	相模原	10月1日	10月19日	茨城県沖	6.2	18
P05-38	相模原	10月13日	10月15日	千島列島	6.2	2
P05-40	相模原	12月11日	12月17日	宮城県沖	6.2	6
P06-02	相模原	1月22日	1月26日	神奈川県西部	3	4
P06-03	相模原	1月29日	2月3日	茨城沖	5.9	4
P06-04	相模原	2月4日	2月6日	茨城県南部	4.2	2
P06-05	美和	2月3日	2月18日	美濃中西部	4.4	15
P06-06	美和	3月1日	3月5日	東海道沖	5.2	4
P06-07	相模原	3月2日	3月13日	茨城県沖	5	11

- ・従来小規模:1週間、中規模:2週間、大規模:3週間としていた
- ・短めの傾向がある
- ・今後は小中:1週間、大規模:2週間とし、来ない場合は1週間警戒期間とする



4 . 観測システムの開発状況

■ 簡易型

・簡易A型 (美和方式)

- ・ハードウェア : ADC:Pico製
- ・ソフトウェア : 美和観測点提供、評価開始
- ・特徴 : Windows 98, 2000, Xp、1 CH可

・簡易B型 (八街方式)

- ・ハードウェア : ADC:DMM使用
- ・ソフトウェア : 八街観測点提供、未評価
- ・特徴 : Windows 98, 2000, Xp、1 CH可



4 . 観測システムの開発状況

■ 標準型

・標準A型(有線方式)

- ・ハードウェア : ADC:Pico製
- ・ソフトウェア : 当会開発中
- ・特徴 : Linux、4 CH可、RS232Cケーブル接続

・標準B型(無線方式)

- ・ハードウェア : ADC:Pico製
- ・ソフトウェア : 当会開発中
- ・特徴 : Linux、4 CH可、無線LAN接続